



## 立神峡だより

### シトラス観光圏の一環として立神峡も観光振興に協力

「シトラス観光圏」とは、九州の大動脈である国道3号線、九州自動車道、九州新幹線で繋がり、定住自立圏共生ビジョンを策定している氷川町、芦北町、八代市において、デコポンや甘夏、ばんぺいゆなどの柑橘類を圏域全体でプロモーションし、あわせて観光振興を図るために交流人口と地域における消費の拡大を目指す地方創生のことです。

この取り組みの一環として、10月3日に熊本県立大学の学生と教授が、素晴らしい環境と景観を誇る立神峡の魅力を引き出し、観光振興に役立てるために視察にいられました。

学生の視点で魅力ある立神峡に更に磨きがかかる事を期待しながら現況について説明をしました。また、農業体験の一環として、秋の味覚の栗拾いを体験してもらい大喜びしていました。



▲たくさん栗を拾いました！

### KKT(くまもと県民テレビ) から取材を受けました

10月4日、KKT(くまもと県民テレビ)から秋の立神峡の魅力について取材を受けました。

夏休みの時は、KAB(熊本朝日放送)の番組でお笑いコンビのもっこすファイヤーがカブトムシの取材にいられましたが、続けての取材は立神峡にとっても嬉しい限りです。

今回の内容は、10月20日のサタデココで放映されました。立神峡の紅葉スポットということで、樹齢数十年の紅葉を紹介しました。

雄大な景観と紅葉にマッチする立神峡が、テレビ放映されることに喜びを感じました。



▲テレビで立神峡の魅力を伝えます

### 紅葉が始まりました

この便りがお手元に届く頃には、立神峡も紅葉が始まると思います。

立神峡そのものは紅葉が多くないため、スポットは限られていますが、それでも他にはない素晴らしいモミジがあり、秋を彩るにふさわしい風景を醸し出しています。

現在、紅葉の立神峡にするために植栽にも努力しており、いつかきっと山全体が紅葉に覆われることを願って活動しています。



▲色鮮やかな紅葉

### 台湾と香港の観光客をターゲットにホームページ開設

立神峡もひと頃に比べれば、ずいぶん国際的になりつつあります。休みの日には大勢の外国人が来られます。こういったことを踏まえて今回、台湾・香港の富裕層をターゲットにホームページを開設しました。氷川町は文化的にも豊かで、お茶・着物の着付け・生け花・焼き物・鎧兜の着付けなど外国人から見たら興味のあるものばかりです。まちづくり酒屋を中心として江戸時代の風情を残す建物でこれらのイベントを開催すれば、その波及効果も相当なものになると思います。今後の展開が楽しみです。

ホームページ URL:<https://www.訪日体験.com/c-tategami-camp.html>

【お問い合わせ先】 立神峡公園管理棟

☎ 62-1543 FAX62-1546 (8:30~17:30 火曜定休日)

ホームページアドレス

<http://tategami-camp.com>

## 文化財つれづれ

氷川町内の文化財を紹介するコーナーです。



▲まちづくり情報銀行



▲1階は秋山幸二ギャラリー

井芹銀行は、九州実業銀行(熊本)を買収して、1920(大正9)年に本店が開設されました。しかし手狭になったため、5年後に新しく建て直されました。それが現在残っているまちづくり情報銀行です。

その後1942(昭和17)年、肥後銀行と合併し、1969(昭和44)年まで肥後銀行宮原支店として使用されてきました。

建物の設計・施工は大正10年創業の増永組で、鉄筋コンクリート造2階建て構造、外観は玄関庇廻・柱頭・窓回りなどに幾何学パターンの装飾が見られます。

井芹銀行は、大銀行と呼ばれた中央の銀行でなく、地方の大地主によって設立された銀行であり、また設計・施工も地元業者によってなされたという点特徴の建物です。

氷川町まちづくり情報銀行(国登録有形文化財)  
(旧井芹銀行)

【お問い合わせ先】 氷川町教育委員会 生涯学習課 ☎52-5860

### 新着図書

一般書	児童書
神に守られた島 中脇 初枝/著	世界の歴史大事典 仲林 義浩/監
面従腹背 前川 喜平/著	給食アンサンブル 如月 かずさ/著
「慢性炎症」を抑えなさい 熊沢 義雄/著	なぜ?どうして? せかいほふしぎ 2年生 学研プラス
土 地球最後のナゾ 100億人を養う土壌を求めて 藤井 一至/著	手話ではなそう しゅわしゅわ村のゆかいな のりもの くせ さなえ/作
超微細 美しい昆虫図鑑 レヴォン=ビス/著	世にも不思議なストーリー 5分後に息をのむ 西東社

#### 開館時間

平日 10時~18時  
木曜 10時~20時  
土曜 10時~17時

#### 休館日

月曜・祝日  
※詳しくはスタッフに  
お尋ねください。

【お問い合わせ先】 八火図書館 ☎62-3489 <http://www.hikawa-lib.jp/info/hakka/>

## 八火図書館だより

読書の秋だ、本を読もう！  
読書週間(10月27日~11月9日)の季節がやってきました。72回目となる今年の読書週間の標語は『ホッと一息本と一息』です。

さあ、みなさんも、八火図書館でホッと一息本と一息ついてみませんか？

◆募集期限 12月7日(金)  
※原稿用紙と募集要項は、図書館のカウンターに置いてあります。

図書はなく、読後の感想を文や絵で表現してください。小中学校の作品は、各学校にて実施します。幼児や高校生以上の作品は、八火図書館に直接提出をお願いします。たくさんのご応募お待ちしております。

八火図書館では読書感想文と感想画を募集します。指定

